

会 議 録

会議の名称		令和7年度第1回吾妻学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年5月20日（火）開会9:30 閉会11:30		
開催場所		つくば市立吾妻小学校 図工室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	国府田 友康(会長)、木塚 朝博（副会長） 小池 久美子、櫻井 典子、長屋 和宏、野本 高志 久松 尚、高橋 仁、宮田 征門、関口 哲郎、上野 真美 岡田 幸恵、塚本 忠行 吾妻中学校：校長 菅谷 和美、 教頭 小飼 美保 教務主任 細見 広宣 吾妻小学校：校長 園田 浩美 教頭 野原 俊之 教頭 大竹 理子、教務主任 秋元 良一 副教務主任 大塚 篤史		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		熟議「みんなが幸せを実感できる探究的な学びメイキングの実現について」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次	1 開会 2 任命書の交付 3 説明事項「つくば市コミュニティ・スクールについて」 4 協議(1)学園運営の基本方針について			

- 第 (2)今年度の活動計画について
 (3)熟議 「みんなが幸せを実感できる探究的な学びメイキングの実現について」
 (4)その他 ・協議会の今後の予定について
- 5 閉会

<審議内容>

1 開会

野原委員：令和7年度第1回吾妻学園コミュニティ・スクール協議会を開会します。会議を進行するにあたり書記を吾妻学園の岡田委員にお願いします。→承認

2 任命書の交付及び委嘱状の交付

3 説明事項

- ・つくば市コミュニティ・スクールについて（村上社会教育主事より説明）

4 協議

(1)学園運営の基本方針について

(2)今年度の活動計画について

- ・吾妻学園グランドデザイン説明（吾妻学園長 菅谷委員）
- ・吾妻小学校グランドデザイン・教育活動について説明（吾妻小学校 園田委員）
- ・吾妻中学校グランドデザイン・教育活動について説明（吾妻中学校 菅谷委員）



吾妻小学校グランドデザイン



吾妻中学校グランドデザイン

→グランドデザインの承認

(3)熟議

- ・地域と学校の予算計画について
吾妻小学校・吾妻中学校より説明

- ・「みんなが幸せを実感できる探究的な学びメイキングの実現について」

大塚委員：吾妻小学校で今年度より取り組んでいる「吾妻総合研究所（吾総研）」についての説明

- ・ 4～6年生が学年の垣根を越え、16のラボに分かれて活動している。
- ・ 3年生は類似の取組として、「3総研」として活動している。

- ・ CS委員が自由に「文化」「数理」「生活」「体育芸術」4つのテーマに分かれ、具体的な熟議

小池委員：子育て現役の時には見えてこなかったが、つくばの子供は高齢者や農家と触れ合う機会が少ないと感じる。こういった部分をCSでサポートしていければと考えている。

長屋委員：吾総研のラボ活動は面白い。筑波山ラボというラボがあるが、筑波山地域は、筑波山だけでなく桜川など多様な要素で成り立っているため、広く疑問を持つような取組にしてほしい。

櫻井委員：ラボ活動の中で、特化するだけでなく、例えば生活と科学の領域を組み合わせたようなものも個性だと思うので大事にしてほしい。

(4) その他 ・協議会の今後の予定について

野原委員：本年度、年3回のコミュニティ・スクール協議会は以上になります。

- ・ 第2回CS協議会 令和7年11月21日（金）
- ・ 第3回CS協議会 令和8年2月19日（木）

7 閉会

本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページ掲載予定。

令和7年度第1回吾妻学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年（2025年）5月20日（火）9：30～

場所：つくば市立吾妻小学校 図書室

次 第

1 開 会

2 任命書の交付

3 説明事項

4 協 議

（1）学園運営の基本方針について

（2）今年度の活動計画について

（3）熟議

「みんなが幸せを実感できる探究的な学びメイキングの実現について」

（4）その他

・協議会の今後の予定について

5 閉 会

閉会后 授業参観（希望者）

令和7年度 吾妻学園コミュニティ・スクール協議会
(第1回：5月20日 火曜日) 受付名簿

番号	委嘱の区分	氏名	所属・役職
1	(1) 地域住民	関口 哲郎	吾妻おやじの会代表
2	(1) 地域住民	井上 波彦	吾妻まつり実行委員会代表
3	(1) 地域住民	野本 高志	学校評議員
4	(1) 地域住民	久松 尚	主任児童委員
5	(2) 児童・生徒の保護者	上野 真美	吾妻小学校PTA会長
6	(2) 児童・生徒の保護者	岡田 幸恵	吾妻小学校PTA副会長
7	(2) 児童・生徒の保護者	寺山 浩美	吾妻小学校PTA副会長
8	(2) 児童・生徒の保護者	宮田 征門	吾妻中学校PTA会長
9	(2) 児童・生徒の保護者	安藤 亮輔	吾妻中学校PTA副会長
10	(2) 児童・生徒の保護者	高橋 仁	吾妻中学校PTA副会長
11	(3) 地域学校協働活動推進員	小池 久美子	吾妻中学校PTA副会長
12	(3) 地域学校協働活動推進員	長屋 和宏	元吾妻中学校PTA会長
13	(3) 地域学校協働活動推進員	櫻井 典子	元吾妻小学校PTA役員
14	(4) 学識経験者	木塚 朝博	筑波大学
15	(4) 学識経験者	古田 雄一	筑波大学
16	(4) 学識経験者	国府田 友康	吾妻中学校元校長 保護司
17	(5) 各学校長	園田 浩美	吾妻小学校校長
18	(5) 各学校長	菅谷 和美	吾妻中学校校長
19	(6) 教職員	小飼 美保	吾妻中学校教頭
20	(6) 教職員	細見 広宣	吾妻中学校教務主任
21	(6) 教職員	横山 英子	吾妻中学校副教務主任
22	(6) 教職員	津田 美也子	吾妻中学校副教務主任
23	(6) 教職員	野原 俊之	吾妻小学校教頭
24	(6) 教職員	大竹 理子	吾妻小学校教頭
25	(6) 教職員	秋元 良一	吾妻小学校教務主任
26	(6) 教職員	大塚 篤史	吾妻小学校副教務主任
27	(8) 教育委員会が適当と認める者	塚本 忠行	板橋第十小学校C・S委員長
28			
29			
30			

吾妻学園の進める小中一貫教育

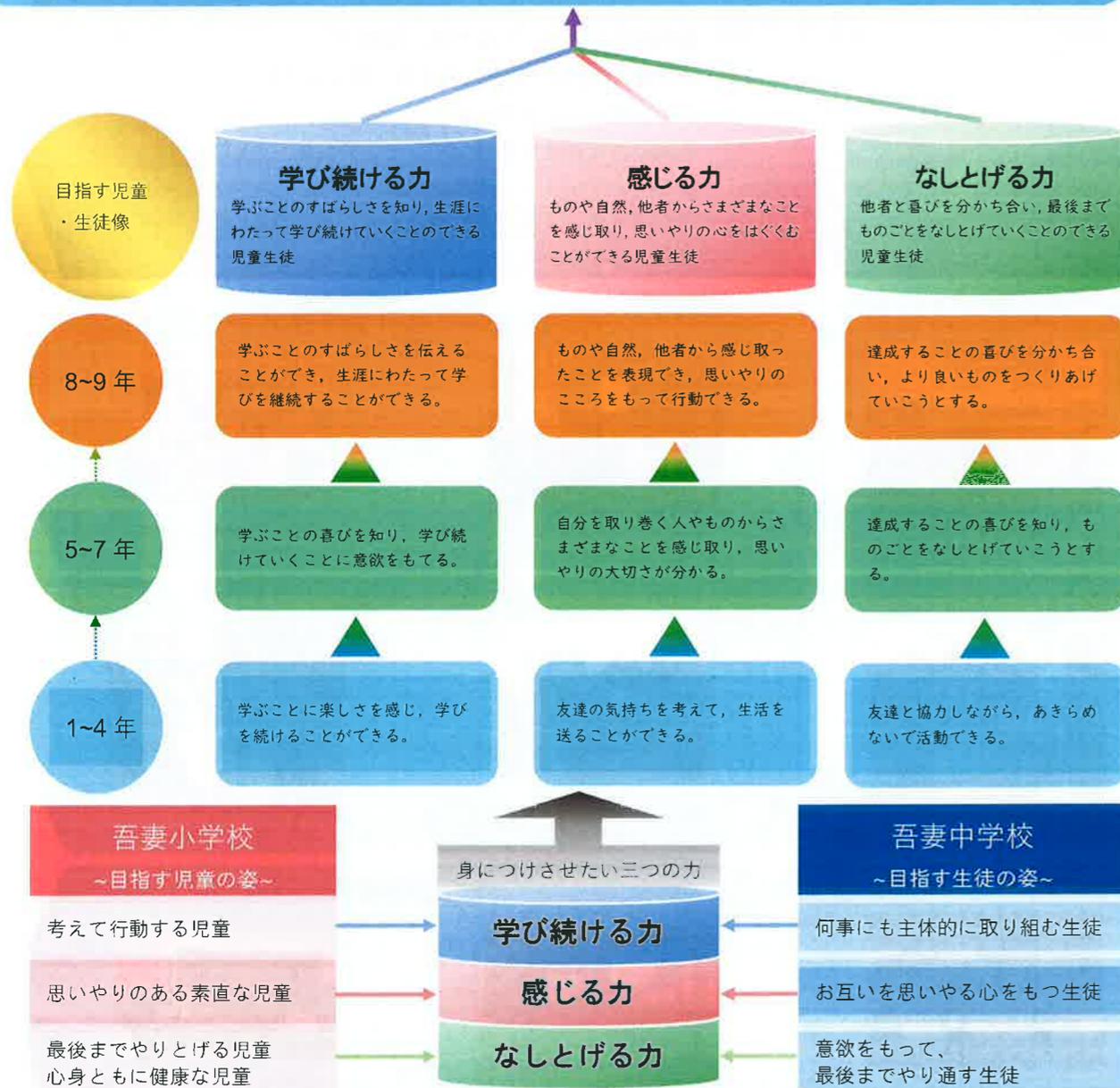
つくば市学校教育の目標

みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園

(自己実現できる学校・みんなで支え合い、みんなが生き生きした学校)

吾妻学園の教育目標

未来に向かい、たくましく生きる児童生徒の育成



2025年度



吾妻学園要覧

吾妻小学校



校訓

創造 健康 協力

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2丁目16番地
TEL: 029-851-7101, Fax: 029-851-2362
E-mail: azue01@tkb.ed.jp
Web サイト: <https://www.tsukuba-school.jp/azue/>

学級数: 28 (内特支5)
児童数: 727
教職員数: 49



吾妻中学校



校訓

気力 実践 愛情

〒305-0005 茨城県つくば市天久保1丁目9番地1
TEL: 029-852-7751, Fax: 029-851-2579
E-mail: azuj01@tkb.ed.jp
Web サイト: <https://www.tsukuba-school.jp/azuj/>

学級数: 11 (内特支2)
生徒数: 286
教職員数: 28



吾妻学園の実践教育

家庭

(保育園・幼稚園)
自立感を養う

1~4年生

自発性・活動性を身に付ける

5~7年生

人から認められる行動をとれる

8~9年生

自主性・自立性を身に付ける

実社会

(高校・大学・専門学校)
アイデンティティを確立する

次世代型 AZUMA プランの実践 (すべての教育活動を通して 21 世紀に生きる「つくば次世代型スキル」を身に付ける)

主体的・対話的で深い学びの実現

~友達のことを大切にしながら進める学習~

- 学級担任・一部教科担任制によるきめ細かな指導
- 基本的な生活習慣や学習習慣の確立
- 仲間と楽しみながら学ぶ喜びの習得
- ICT教育・外国語教育・理数教育の充実
- ◎ つくばスタイル科: 体験的学習で課題に気づき、自分なりの課題をもつ

小学校から中学校へのスムーズな移行

~友達と意見を交換しながら進める学習~

- ICT教育・外国語教育・理数教育の充実
- 教科担任制による専門的な指導
- 発達課題や習熟度に対応した基礎学力の定着
- 異学年交流による学習サポート
- 地域の教育資源を活用したキャリア教育
- ◎ つくばスタイル科: SDGsの視点を持ち、課題について主体的に調べ、情報を集め表現する

社会で自立して生きていく基礎作り

~よりよいものを求め、友達と力を合わせる学習~

- 教科担任によるより専門的な指導
- 義務教育9年間の学力と社会性を身に付ける
- 自己を確立する発展学習
- 地域の教育資源を活用したキャリア教育
- 自らの力でなしとげる学校行事
- ◎ つくばスタイル科: SDGsの視点を持ち、課題について解決方法を模索し、発信し解決しようとする

学び続ける力

学ぶ楽しさを知る



自然に触れ、体験することで、学ぶ楽しさに触れる



友達と協働し新たな発見をしたり、考えを深めたりするグループ学習

学ぶ喜びを感じる



探究した学習内容を、発表しみんなと共有する場



生徒の興味・関心を高める地域施設の利用

学ぶすばらしさを味わう



相手意識をもって自分の考えを伝えるプレゼンテーション



言語活用・協働力を育成するグループでの意見交換

感じる力

友達の気持ちに気づく



異学年で交流し互いを理解し、社会力を高める、さわやか活動



自分の考えを伝え、友達の考えを聞き、議論する道徳の授業

人やものから感じ取る



地域人材の支援のもと、ホテルの生感に触れるホテルまつり



小中交流あずまる活動

感じたことを生かす



児童生徒の人間関係を醸成するピア・サポート活動



進級への不安を解消する異学年交流会

なしとげる力

あきらめないで活動する



友達や地域の人たちとハーモニーを奏でるドレミファンタジー



みんなで心をつなげて動きを合わせる表現運動

ものごとを達成させようとする



各団で優勝目指して力を尽くす運動会



クラスで力を合わせて最高の歌声を響かせる祭苑祭合唱の部

未来を創造する



働くことについての話を聞き、将来の進路選択を考える「ようこそ先輩」



将来の自立に向けたキャリア教育(クエストエデュケーション)



令和7年度 吾妻学園つくば市立吾妻中学校グランドデザイン（案）

茨城県学校教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

重点

- 知りたい！をつなげる探究的な学び
- 児童生徒が安心して学べる魅力ある学校・学級づくり

学校教育目標

「未来に向かい、たくましく生きる生徒の育成」

～地域に誇れる、地域が誇る学校の実現～

吾妻学園のめざす児童・生徒像

- 生涯にわたって学び続けていくことができる児童生徒
- 思いやりの心を育むことができる児童生徒
- 最後までものごとをなしとげていくことのできる児童生徒

1～4年	5～7年	8～9年
学ぶことが楽しい	学び続ける意欲をもてる	生涯にわたり学びを継続する
友達の気持ちを考える	思いやりの大切さがわかる	思いやりの心で行動できる
あきらめず活動できる	創り上げる喜びを知る	より良いものを創り上げる

つくば市がめざす学園・学校像

「みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園」
自己実現できる学校
みんなで支え合い、みんなが生き生きとした学校

子供の主体性を

「基本は自己決定」

教えから学びへ
管理から自己決定へ
認知能力の偏重から非認知能力の再確認へ

吾妻中学校めざす生徒の姿

- 何事も主体的に取り組む生徒（学び続ける力）
- お互いを思いやる心をもつ生徒（感じる力）
- 意欲をもって最後までやり通す生徒（なしとげる力）

めざす教師像

- 自ら学び、自分の良さを発揮する意欲的な教師
- 生徒に寄り添い、ひとりひとりを大切にできる教師
- 効率的な働き方ができ、働きがいをもって教育活動をすすめる教師
- 協働し支え合いながら、共に高め合える教師集団

組織目標

- 探究的な学びの実践による「学び続ける力」の育成
- 生徒が主体的に創り上げる活動による「感じる力」「なしとげる力」の育成

研究テーマ

未来に向かい、たくましく生きる生徒の育成
～“探究する人”が育つ、教育活動を通して～

教育活動の重点

「学び続ける力」の育成

～探究的な学びの実践に向けて～

- 主体的・対話的な学び
 - ・学び始めに「問い」が生まれる導入
 - ・自ら学び方を考える場の設定
 - ・相手意識をもって聴き、分かりやすく伝え合う場の充実
 - ・協働的な学びによる考えの広がり
- 深い学び
 - ・付けたい力、ゴールの姿の共有
 - ・教師の「問い」による思考の深まり
 - ・ICT 機器、一人一台端末の有効活用
 - ・学習の振り返りによる学びの深まり
- 多様性への配慮
 - ・個に応じた支援＝習熟度別指導、T T
 - ・合理的配慮、日本語指導

「感じる力」の育成

～体感し、共感し、感動する学校生活～

- 仲間と安心して生活できる学校
 - ・ピアサポート活動、代表委員主体のリオンタイム
 - ・自己決定の場、ルールメイキング
 - ・自己肯定感、自己有用感の向上に向けた Azuma タイムの充実
- 多様性・特性の尊重
 - ・違いを認め尊重し合える学年・学級
 - ・多文化共生のための受容と理解
 - ・マイノリティの正しい理解
- 人間力の育成
 - ・人権意識をもった言動
 - ・自分を語り、「考え、議論する」道徳

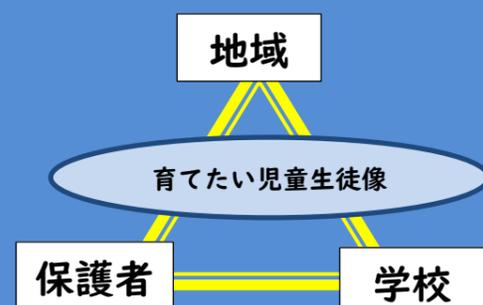
「なしとげる力」の育成

～「生徒が主役」となる学校～

- 生徒が主体的に取り組む特別活動
 - ・学級が豊かになるための係活動
 - ・実行委員を中心に生徒が創り上げる行事
- 「声」を反映する生徒会活動
 - ・生徒主体の委員会活動
 - ・生徒による創造的な活動
- 学びの連続性がある小中一貫教育
 - ・9年間の系統性を踏まえた教育活動
 - ・ゴールの姿（9年生）をめざして
 - ・吾妻小との交流 ＝「あづまる活動」

吾妻学園コミュニティ・スクールの強みを生かす体験的学習活動の展開

- 地域に誇れる、地域が誇る学校づくり
 - ・ 持続しやすい協働体制の構築と推進
 - ・ 吾妻地区の教育資源を生かした教育課程
 - ◆ コミュニティ・スクール協議会 5月・11月・2月
 - ◆ 地域と協働した防災安全教育…防災キャンプ
 - ◆ 体験的学習活動の展開…吾妻まつりへの参画
 - ◆ 筑波大学・研究機関との連携…ゲストティーチャー
 - ◆ 保護者との連携…学習サポーターや部活動見守り
 - ◆ 卒業生・地域住民を活用するキャリア学習



本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性を培う
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力をあう心を育む

吾妻学園教育目標： 未来に向かいたくましく生きる児童生徒の育成

つくば市の目指す学園・学校像
みんなが幸せを実感できる学園・学校
(自己実現できる学校・みんなが支え合い、みんなが生き生きとした学校)

AZUMAの目指す児童・生徒・教職員像			
1 思いやりの心を育むことができる児童・生徒・教職員			
2 生涯にわたって学びつづけていくことのできる児童・生徒・教職員			
3 創り出す・なしとげることを楽しむ児童・生徒・教職員			
1~4年	5~7年	8~9年(青き理性)	教員 (ONE TEAM)
友達の気持ちを考える 学ぶことが楽しい あきらめず活動できる	思いやりの大切さわかる 学び続ける意欲をもてる 創り上げる喜びを知る	思いやりの心で行動できる 生涯に渡り学びを継続する より良いものを創り上げる	あたたかい学校創り 探究のステージ創り 自己決定の場創り

本校経営目標 児童も教職員も自分の良さを生かして活躍できる学校づくりから地域AZUMAのクリエイターへ

研究テーマ: 子供たち自身による幸せな学校メイキング~ウェルビーイングノートとAZUMAプランニングの提案

R6~R10(5年間) 茨城県特色ある教育活動パイロット校

R6~R 7(2年間) つくば市ルールメイキングモデル校(フレンドシップ校 二の宮小 松代小 吾妻小)



はなみずき教職員 組織目標

- 1 児童一人一人が良さを生かし、互いの自己決定を支え合い創り出すことを楽しむ教育活動の実現
- 2 教職員一人一人が良さや個性を生かし、誰一人取り残さない働きがいのあるワンチームAZUMAの実現

こちらをクリックすると、つくば市教育大綱をご覧になれます↓

つくば市教育大綱

